

バイブロハンマー・土壌サンプラー



概要

「土壌サンプラー」は、小型の油圧バイブロハンマーによりサンプラーを土中に押し込み、1mの長さの土壌を採取します。

サンプラーの構造は、サンプルチューブの内面に0.2mmの薄肉シートを内蔵し、先端にコアキャッチャーを取り付けて、試料が脱落しないようにした簡単な構造の土壌用サンプラーです。

特長

- ◆ 孔壁の保護が不要で、1m毎の連続サンプリングで深さ10m～15m位までのサンプリングができ5m程度なら1～2時間で行えます。
- ◆ シート内に土壌を取り込ませているため、シートを引き出すことにより採取した土壌をその場で素早く取り出せます。
- ◆ 採取された土壌はシートで保護されているために、採取されたままの状態を観察することができます。
- ◆ 適応土壌は、砂礫を除く砂および粘土などが対象で、N値30～40の締まった砂の採取も可能です。水を多く含んだ緩い砂も採取できます。
- ◆ 油圧装置、サンプラー、押し込みロッドなど、装置一式が小型のため、運搬・移動が容易です。